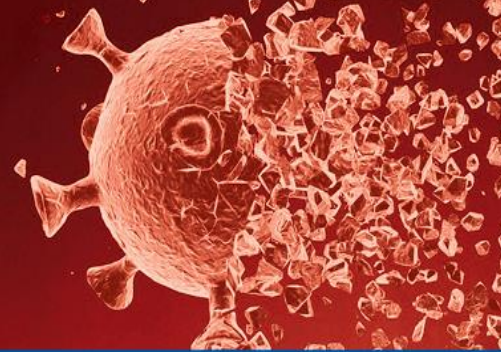


COVID-19 COMMUNIQUE

ASA & ASSOCIATES J.P.P.



June 02, 2020

COVID-19 に関する公式発表

世界の状況に関する俯瞰

世界の感染確認件数は 600 万人を記録

COVID-19 の世界全体の感染件数は現在 600 万人を超えています。ブラジル、チリ、メキシコなどの国々は、ここにきてウイルスの蔓延を食い止める上で困難に直面しています。ブラジルは先週の土曜日に記録的となる 33,274 件の新規症例を記録し、その死亡者数はフランスのそれを上回りました。

出典：Business Standard

WHO が COVID-19 と戦うためのオープンリサーチをサポートするイニシアチブを開始

コスタリカと複数の国際パートナーが率いる 30 か国が、世界保健機関

(WHO) のイニシアチブである COVID-19 テクノロジーアクセスプール (C-TAP) に

参加の申し込みをしました。オープンサイエンスの研究を通じてワクチン、医薬品、その他の技術の発見を加速し、追加の製造能力を活用して製品開発を迅速に行い、すべての人々が利用できるようにすることを目的としています。

出典：WHO

EU、7500 億ユーロのコロナウイルス復興基金を提案

欧州委員会(The European Commission)は、コロナウイルスのパンデミックによって引き起こされた深刻な不況を通じて経済を支援するために、7500 億ユーロ (8250 億ドル) の復興基金を提案しました。この提案のもとでは、委員

会は市場から資金を借り入れ、3分の2を助成金に、残りをローンに投入して、コロナウイルスの封鎖により今年予想される前例のない不況を緩和する予定です。

出典：Economic Times, The Hindu

アジア諸国はインフラ部門をサポートするために官民パートナーシップに焦点を合わせる必要があります

COVID-19 は、世界中のインフラサービスに直接影響を与えています。既存のインフラに対する需要は急激に減少し、新しいインフラ設備の建設は鈍化しています。アジア開発銀行によると、お金の価値が高まる中、官民パートナーシップ (PPP) は、政府がアジアのインフラに民間資本と専門的知見を引き付けるための重要な手段であるとのこと。

出典：Economic Times

インドではロックダウン 5.0 へ。封じ込めエリア外での 3 段階のロック解除

内務省(MHA)からの通達に従い、社会的距離の厳格な遵守を条件として、

2020 年 6 月 8 日から 3 段階で追加の活動許可がなされます。2020 年 6 月 8 日

から第 1 段階でサービス業務とショッピングモールを再開し、状況を再評価し

た上で第 3 段階で国際航空旅行、メトロ鉄道サービス、映画館を再開します。

2020 年 6 月 1 日から e-pass なしで人と物の州間または州内の移動が許可され

ることとなります。ただし、州政府は事前の通知を発表すれば移動を規制でき

ます。

出典：MHA

(https://www.mha.gov.in/sites/default/files/MHAOrderDt_30052020.pdf)

工場の操業再開による事業活動の改善

インド産業連盟 (CII) の報告書によると、国の大部分で工場が稼働している

ため、事業活動の再開が回復したことを示されています。5 月これまでに生成

された 1,730 万の e-way bill(オンライン領収書)による領収書発行数は、4 月に

提出された 860 万の約 2 倍です。需要の欠如、固定費の高さ、設備稼働率の

低さ、労働力不足、公共交通機関の欠如などの制約により、依然として企業活動が中断されています。

出典：ET

(https://economictimes.indiatimes.com/news/economy/indicators/may-turns-out-a-shade-better-as-factories-restart/articleshow/76080058.cms?action=profile_completion&utm_source=Mailer&utm_medium=ET_batch&utm_campaign=etcfo_news_2020-05-29&dt=2020-05-29&em=aGltYW5pLmthcm1ha2FyQGFzYS5pbg==)

政府は RBI による財政赤字補填のための通貨発行を検討

パンデミックと全国的な封鎖による収益への壊滅的な影響を考慮すると、政府は会計年度の後半に赤字補填のための通貨発行をするインド準備銀行（RBI）のオプションを検討する可能性があります。これにより、財政赤字は GDP の 5.5% 近くのにのぼる可能性があります。なお、以前の見積もりでは 3.5% でした。

出典：ET

(<https://economictimes.indiatimes.com/news/economy/finance/govt-may-get-rbi-to-monetise-deficit/articleshow/76023955.cms>)

・間接税関係

担保付債権の代わりに請負を受け入れる期間の延長

ロックダウンの状況を考慮して、間接税中央委員会（CBIC）は、税関での物品の通関手続きにおいて、担保付債権の代わりに請負を受け入れる設備を利用可能とする期間を延長し、利用可能期間は合計で5月15日から6月15日までとなりました。これに対応する担保付き債権の提出は2020年6月30日まで受け入れられます。

出典：Circular No. 26/2020-Customs dated May 29, 2020

(<https://www.cbic.gov.in/resources/htdocs-cbec/customs/cs-circulars/cs-circulars-2020/Circular-No-26-2020.pdf>)